

「貧乏な家族の家」

貧乏な家族の住む家。場所は自分で設定する。貧乏だからと言って小さい家とは限らない。貧乏ながらも気品と個性のある家を望む。

提出物、A2-1 枚、紙質は自由。CAD 図面でも可とするが、プリント、貼り付けなどは自己責任。ただし紙面 4 分の 1 程度の手描きスケッチをつける。

敷地：大都市の中心部でも、郊外でも、自然の中でも、河川敷でも、橋の下でも、他の建築の中でも、屋上でも、脇でも、裏でもいい。違法でもかまわない。

延べ床面積：70 m²以内、または 150 m²以上とする。

構造、階数、自由。

提出図面：配置図（ロケーションが分かる図面）、各階平面図、断面図 1 面、その他必要と思われる図面を追加してもよい。各図面の縮尺は自由。

家族構成：祖母 80 才、父 48 才、母 49 才、長女 20 才、長男 17 才、次男 14 才、三男 10 才、次女 6 才

父の会社が倒産し、借金を背負っている。父、母、長男、長女がはたらいっているが、収入は多くない。子どもにはそれぞれ将来の夢があり、その夢を感じさせるような家を設計する。

手描きスケッチは、内部、外部を問わず、全体、部分を問わず、どんなスケッチでもよい。CAD の図面や写真コピーなどを組み合わせてもよいが、手描きを主とする。